

第1学年	技術 科	使用教材	教科書(「技術・課程 技術分野」東京書籍)	技術科担当 児玉 修也
------	------	------	-----------------------	----------------

<学習の目標>

生活に必要な基礎知識と技術の習得を通して、生活と技術の関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

授業のポイント	・授業や生活の中での体験や、理解したことを考え、発言する。 ・作品を作り上げる。安全に気をつけ、見通しを持ちながら作業を進める。
家庭学習について	・「My 学、ふりかえり」を通して、自分で考え工夫し、想像力を高める。 ・学習したことを自分の生活の中で、生かせそうなことを見つけて実践しましょう。
テストについて	・テスト勉強をしっかりとしましょう。授業での内容やテストについてのポイントをしっかりと学習しましょう。1学期末・2学期末テスト・学年末テストを行います。

評価の観点	判断基準について
生活と技術についての基礎的な知識と技術を理解しているとともに、それらに係わる技能を身につけている。	授業中の様子・授業での発言・提出物・定期テスト課題に対する取り組みの姿勢
生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、実践・評価・改善などを通して課題を解決する力を身につけている。	授業中の様子・授業での発言・定期テスト課題（ふりかえり）に対する取り組みの姿勢
よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業中の様子・課題の進捗状況・定期テスト課題（My 学）に対する取り組みの姿勢

<年間授業計画>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	① 生物育成の技術とは何だろう	生物育成の技術の目的を知る。	教科書
5	② 作物の育成環境を調節する技術	・生物育成の技術についてまとめる。 ・作物の育成環境を調節する技術について調べる。	
6	③ 作物の成長を管理する技術		
7	④ 生物の育成計画を立てよう	・生物を育てる目的を考え、生物の成長に合わせた育成計画を立てる。 ・作物やその品種に応じた育て方を調べ、栽培計画表にまとめる。	水耕栽培
9	⑤ 成長段階に合わせて適切に育成しよう	・安全に配慮し、成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う。 ・家庭、学校、地域、社会における生物育成の技術によって解決できる問題を見つける。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。	タブレット
10	⑥ 問題を発見し、課題を設定しよう		
	① 情報の技術とは何だろう	・生活や社会、産業のさまざまな場面でコンピュータなどの情報の技術が利用されていることを知る。 ・コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアについてまとめる。	
11	② 情報のデジタル化	・コンピュータは全ての情報を数値化して処理していることを知る。 ・情報のデジタル化の方法をまとめる。 ・情報の特性について考え、情報が社会に与える影響について調べる。	
12	③ 安全に利用するための情報モラル	・望ましい情報社会のための態度について考える。	
1	④ 問題解決の評価、改善・修正	・双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。	
2			
3			

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」

自ら考え、発信し、他者の考えや意見を取り入れながら課題に取り組む環境を整え、新たな学びや課題へと発展させる。